

小児等の脆弱性を考慮したリスク評価検討調査  
(小児環境保健研究プロジェクト)

83百万円(46百万円)

環境保健部環境安全課環境リスク評価室

## 1. 事業の概要

近年、子供に対する環境リスクが増大しているのではないかとの懸念があり、国際的にも子供の環境保健に関心が払われている。小児の脆弱性や、小児を取り巻く環境と健康影響との関わりについては、なお未解明な点が多く、小児の環境保健政策は発展段階にある。

今般、我が国において取り組むべき小児環境リスク評価の対応策を検討するために参集した「小児の環境保健に関する懇談会」において、研究基盤の整備、小児環境保健に関する研究の推進等の重要性が提言されたところである。次世代育成に係る健やかな環境の実現を目指して、これらの提言内容を実行し、適正な環境リスク評価を推進する。

## 2. 事業計画(平成15年度～平成23年度)

### 研究基盤の整備

(研究拠点群の形成、人材養成、科学的知見の収集及び国際的研究動向の把握)

### 重点プロジェクト研究の推進

- ・小児の環境中の化学物質に対するばく露評価のためのデータ整備
- ・小児の感受性要因に着目した健康影響評価手法の開発
- ・小児を取り巻く環境と健康との関連性に関する疫学調査
- ・小児環境保健に関連する福祉施策の研究
- ・小児環境保健に係るリスクコミュニケーション

## 3. 施策の効果

小児特有のばく露や脆弱性に着目した化学物質等の環境リスク評価の推進

適切な環境リスク評価に基づく環境リスク管理の実施

次世代育成に係る健やかな環境の実現

# 小児等の脆弱性を考慮したリスク評価検討調査

## 背景

近年、子供に対する環境リスクが増大しているのではないかと懸念があり、国際的にも子供の環境保健に関心が払われている。

小児の脆弱性や小児を取り巻く環境と健康影響との関わりについてはなお未解明な点が多く、小児の環境保健政策は発展段階。

## 小児の環境保健に関する懇談会

我が国における小児環境リスク評価の取るべき対応策について取りまとめるために「小児の環境保健に関する懇談会」を開催

研究基盤の整備、小児環境保健に関する研究の推進等の重要性が提言

## 提言

### 事業概要

#### 研究基盤の整備

- ・研究拠点群の形成
- ・人材養成
- ・科学的知見の収集及び国際的研究動向の把握

#### 以下の重点プロジェクト研究を実施

- ・小児の環境中の化学物質に対するばく露評価のためのデータ整備
- ・小児の感受性要因に着目した健康影響評価手法の開発
- ・小児を取り巻く環境と健康との関連性に関する疫学調査
- ・小児環境保健に関連する福祉施策の研究
- ・小児環境保健に係るリスクコミュニケーション

### 施策の効果

小児特有のばく露や脆弱性に着目した化学物質等の環境リスク評価の推進

適切な環境リスク評価に基づく環境リスク管理の実施

次世代育成に係る健やかな環境の実現